

晴山会 topics

VOL.86

「食中毒と感染症」を

テーマに勉強会を開催!!

令和5年6月19日(月) 地域ふれあい広場「はなしま」



6月19日午後6時30分から8時まで、地域介護公開研究会(参加者40名)が社会福祉法人晴山会の地域ふれあい広場「はなしま」で開催された。

今回は、千葉市保健所で所長を務める山口淳一氏を講師として、「食中毒と感染症」をテーマにした勉強会であった。

講演では、ヒトと微生物の関係、ヒトの体内には400から500種類の常在菌がいることから始まり、細菌とウイルスの違い、感染と発症の違い、感染が成立するためには宿主(ヒト)・病原体・感染経路の3つの要素が必要であり、体の抵抗力や感染力の強さによって発症する度合いが変わり、感染経路の遮断が感染防止のための基本的予防対策で手洗いが重要であることが説明された。

感染症対策は予防が大切で、感染症は完全には防げないことから、手洗いの励行、健康状態の自己管理など感染リスクを低減させるための行動をとることが重要だと述べられた。

また食中毒の予防についても、手洗いの励行など食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」の3原則を守ることを述べられた。

時宜を得た内容で、大変勉強になる充実した勉強会であった。

— 第81回地域介護公開研究会について —

次回の開催については、内容等が決まり次第お知らせします。